

Peace Now!HIROSHIMA2015 開催報告

文責：Peace Now!HIROSHIMA2015 実行委員長 菊池愛梨

2015年8月4日～7日(2泊3日プログラムは8月5日～7日)にPeace Now!HIROSHIMA2015が開催されました！19 会員生協から、3泊4日プログラムは28名、2泊3日プログラムは7名の参加者が集まり、実行委員・SGLとも合わせて合計52名で広島を見て回ることを通して、平和について考えました。

Peace Now!HIROSHIMA2015 獲得目標と当日の流れ

Peace Now!HIRSHIMA2015 を通してこうなしてほしい、と実行委員会で想いを込めました！

獲得目標Ⅰ

広島に来て70年前について知ることを通して、「平和とは何か」について考える・考え続けることが大事であると理解した上で、平和とは何か、そのために私たちに何ができるのかまで考えられるようになる。

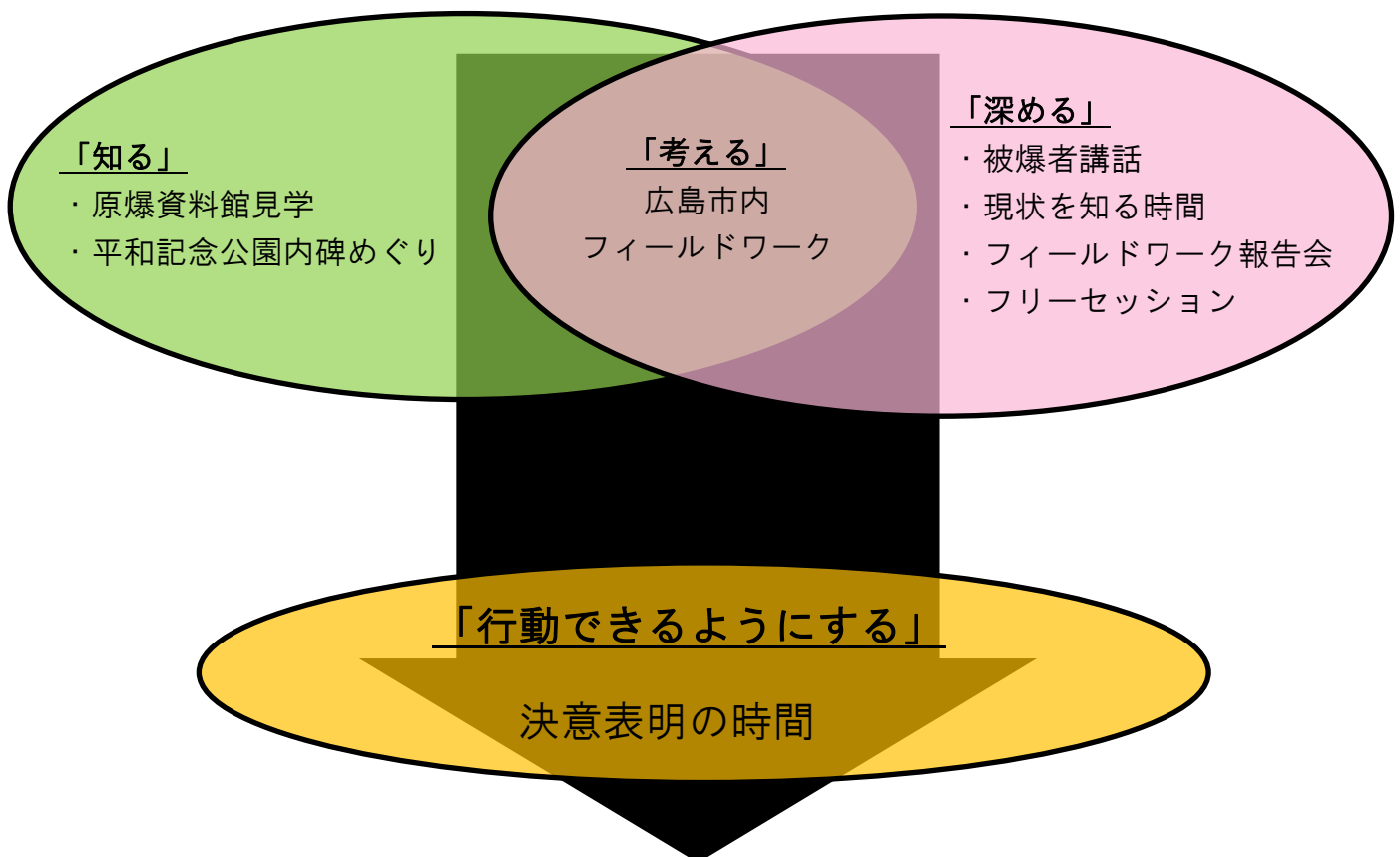
獲得目標Ⅱ

自分の「想い」(考えた平和に願望を付け加えたもの)を、自分の中で整理・周囲に発信・交流する事を通して、自分が考えた想いを様々な方向から見たり、肉付けしていき、想いの軸を固めていく。

獲得目標Ⅲ

Peace Now!HIROSHIMA2015 をきっかけに継続して「同世代を変えていく行動」「私たちが社会を作っていく、と意識した上での行動」を行えるようにしていく。

獲得目標をもとに、以下のコンテンツを用意しました！



当日の様子

当日の内容の詳細をお伝えします！

1 日目

4日間一緒に過ごす班で親睦を深めるための交流を行ったあと、早速70年前に広島で何が起きたのかを知るために原爆資料館の見学と平和記念公園内にある碑めぐりを行いました。



平和記念公園内碑めぐり



原爆資料館見学

2 日目

実行委員メンバーがそれぞれが考えたテーマに沿って考えたフィールドワークを行いました。また、この日は2泊3日プログラム参加者も集合し、全員で日生協が行うピースアクション・虹の広場にも参加する他、被爆者の方に講話をいただきました。

テーマ別フィールドワーク



被爆者講話



日生協・虹の広場



3日目

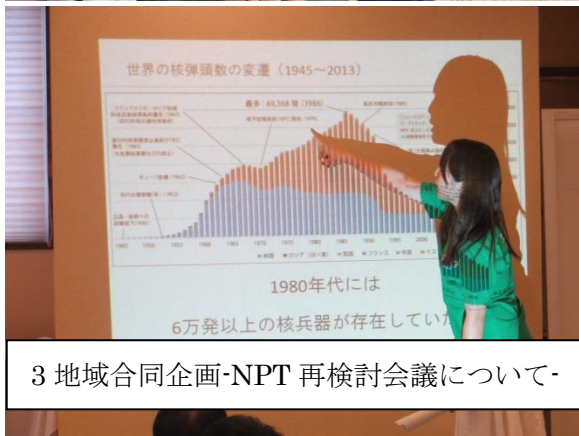
この日は記念式典に出席した後に、式典に参加した方にインタビューを行いました。また、現状を知る時間ということで、今の社会情勢で巻き起こっている問題に対して参加者同士で意見交流を行いました。



式典参加者インタビュー



社会情勢（現状）を知る時間



3 地域合同企画-NPT 再検討会議について



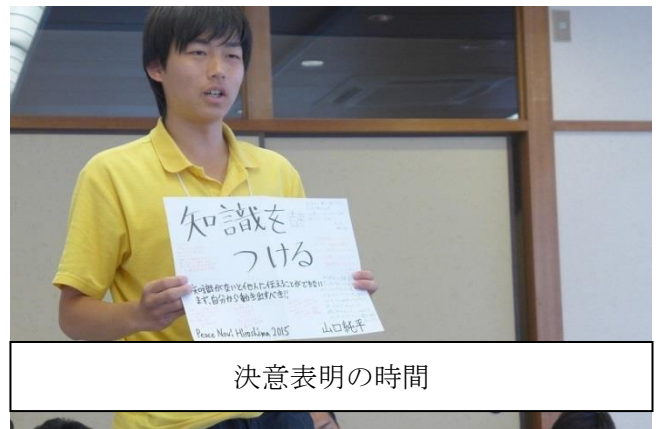
灯籠流し見学

4日目

最終日は、自分がこの4日間で学んできたことを周囲に発信する時間を設けた後、今後に向けて自分たちがどのように平和に向けて行動を起こしていくかを考えました。



広島での学びを報告する時間



決意表明の時間

ヒロシマを知ることを通して、参加者全員で「平和とはなにか」「平和のために何ができるか」を考えることができました！ 今後は、自分の身近なところでピースアクションを広めていきます。